

2025年2月14日



ピースボート地球一周の船旅 2025年4月 Voyage120 航路変更のご案内

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。あらためてピースボートクルーズへのお申し込みに関心いただき、誠にありがとうございます。本日は、皆様に「地球一周の船旅 Voyage120」の航路変更についてご案内いたします。

昨今の国際情勢において、イエメン沖・紅海周辺での恒久的な安全確保には、なお時間を要するとされています。弊社は、各港の船舶代理店や現地旅行社と密に連絡を取り合いつつ、外務省が発出する海外安全情報はもちろん、国際政治の専門家、国際ジャーナリスト、各種の報道など多方面から最新の治安情報を収集し、安全状況の変化に注視してまいりました。しかしながら、このたび船会社より、お客様の安全確保のため、紅海ならびにスエズ運河通航を取り止め、喜望峰経由でヨーロッパへ向かう航路に変更するとの連絡がありました。

変更後の新しい航路は、同封の「航路図・航路日程」にありますように、ベトナムのハロンを経由しシンガポールを出港したのち、インド洋を南下。アフリカ大陸南端の喜望峰をまわり、大西洋を北上します。昨年2024年に実施した「ピースボート地球一周の船旅」でも出発直前に同様の航路変更となりましたが、ピースボートクルーズとしても希少な航路にご好評いただいております。

なお、レイキャビク以降に大きな航路変更はありませんが、ジャマイカのみ現地事情によりオーチョリオスからモンテゴベイへ寄港地を変更いたします。

また、ベルゲン出港後に予定しておりましたノールフィヨルド遊覧は取り止めとなり、ベルゲン入港前に、急峻な峡谷が織りなす絶景で知られるリーセフィヨルドを遊覧します。

今回の変更に伴う、旅行代金(燃油サーチャージを含む)の変更はありませんが、一部の諸費用に変更があります。詳細は、別紙「ピースボート地球一周の船旅 Voyage120 ご参加にあたって -変更点とお手続きについて-」をご確認ください。

いくつかの寄港地が訪問取り止めとなり、訪問を楽しみにされていたお客様には大変残念な変更となりますが、旅行の安全を最優先とした決定です。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

航路ははじめ変更に関して、ご質問等ございましたら弊社営業所までご連絡ください。

同封物の詳細一覧は裏面をご確認ください▶

【同封物】

- 航路変更のご案内(本紙)
- 航路図・航路日程[2025年2月14日改訂]
- ご参加にあたって一変更点とお手続きについて一
- 新規発表オプションツアーの受付について
- 新規発表オプションツアー募集要項
深圳、ハロン、ポートルイス、ポートエリザベス
ケープタウン、モンテゴベイ
- 新規発表オーバーランドツアー募集要項
ポートエリザベスP・Q、ケープタウンP、ポルトQ
ゼーブルージュP、ハンブルクQ
- 新規発表オプションツアー申込書